

仮説と検証02

前回1-1の取り方を実践できるか不安とここに書いたが、あれから受けた全ての授業でやってみたところ、今までと段違いで授業内容を頭に入れることができたし、講義を受けることに集中できた。可ばらしい！

本当にすばらしい！！ぜひ、いろいろな授業で試してもらいたいし、そうした技術を在学中に培って、社会で活躍できますように！

この講義での「科学のABC」とは Aは観察、疑問に思い、Bはそれに近い仮説を立てること、Cはその仮説を検証することである

科学の考え方は「疑問」「仮説」「検証」から出来上がっていることが分かりました。OK! このような考え方は現代の問題を解決するためのとても大切であるのではないかと思います。27!

物体の落下について学んだ。重要なのは、結果だけではない、仮定や方法の方にある。この考え方は他のものごとにもあてはめるところが可能である。Good!

今日の授業では「ものの考え方を例にアリストテレスの思い込みによる考え方と、ガリレオの科学的で自由な考え方について学んだ。前者の考え方は「事実」は「事実である」という根拠がない考え方であるとわかった。また、ガリレオの後者の考え方は仮説や実験を通じた根拠となる考え方であるとわかった。それから何かを考えたり、説明するときには後者の考え方を使っていると思った。可ばく整った文章を書けたね！可ばらしい！

今日の結論として、「私たちは無意識のうちにそう判断する」とあるのを、その無意識のうちの、日常の中から意識的に考えてみると、何か新しい発見があるのでは？と思ひました。なので今日の授業、当たり前を改めてみる楽しさが分かりました。Good!

大学で学ぶことのいくつかは、既に知っていることの「言語化」です。私たちは無意識のうちに色々なことに気づいています。それを言葉にすると理解が深まり、応用できるようになります。このあとも「生まれながらの科学者」の話が出てきます！

科学のABCの考え方はよく見ると普通の考え方の思っているよりも高次元に考えついでガリレオが「^{17世紀}単純に思っているよりも長い時間常識を思っていることに疑問をもつてそれと向き合っていることを実際証明してこれとわ、考え方一つで人間を動かしてこれるのも驚かされた。Liberal Arts!

授業の前半は、ずっと、科学のABCの話ですから、ここで、観察疑問、仮説、検証と、しっかり確認しておいて下さい！

ガリレオが示した科学の方法は、人類へのプレゼントと言えます。

内容をよく理解していることがわかる文章で、しかも、文章の書き方も上手です。そして、学んだことと自分が考えたことが明確に区別して書かれているところもよく書けています！良いリアクションペーパーです。

ガリレオがプレゼントしてくれた、この考え方を私たちも身につけて応用していきましょう！今日の授業を受けて科学のABCの考え方は文系であっても生かすことができると思った。例えば日常生活の中で自分が疑問に感じたことや、授業の受け方にも生かせると思った。

この授業は文系学生向きです。文系学生も身につけてほしい考え方です！もう一点、良いリアクションペーパーのコツをお伝えすると、「感じる」の代わりに「考える」にすることです。

重いものや大きいものをスローモーションで見せている。これに自分たちは、それが勝手に動く大きいと感じる。こうした自分たちが普段、考えているように科学というものは存在し、それを科学と感ぜないから、すごく興味深かった。自分の周りには、どんな科学のあり、それをみんな科学のあり、日常の中で生かして...と考えることができた。Good!